

4年総合的な学習の時間「福祉って何だろう？」

4年1組担任

4年生の総合的な学習の時間「福祉って何だろう？」では、福祉に関する学習をしています。学習の初めには、「福祉」という言葉を知っている児童はほとんどいませんでしたが、体験を通して考えたり、身近にある具体的な取組について調べたりしながら、学びを深めています。

アイマスク体験では、目が見えないと真っ直ぐ歩くことも難しいことや、声を掛けてもらったり腕を掴んで誘導してもらったりすると安心して歩けることを実感しました。また、車椅子体験では、スロープが無いと校内に入ることが難しいことや、普段気にしていなかったほんの少しの段差でも通ることが難しいことなど、多くのことに気付きました。

福祉について徐々に理解が深まり、授業では「今、わたしたちにできること」について考えています。ぜひご家庭でも話題にしてみてください。



情報モラル ～「保留する力」を育てる～

情報教育主任

インターネットや SNS が身近になった今、子供たちは毎日たくさんの情報に触れています。知りたいことをすぐに調べることができる一方で、その情報が正しいとは限りません。事実が含まれていても、一部だけが切り取られていたり、意見や感想が混ざっていたりすることもあります。そのため、目にした情報をすぐに信じたり、広めたりするのではなく、「本当かな?」「別の見方はないかな?」と一度立ち止まって考えることが大切です。分からないときに急いで答えを出さず、判断を保留することも、これからの情報社会を生きる上で必要な力の一つです。

学校では、情報を集めたり活用したりする力だけでなく、情報を吟味し、適切に判断する力を育てていきます。ご家庭でも、ニュースやインターネットの話題に触れた際には、「その情報は本当かな?」「別の見方はないかな?」と親子で話し合う機会にしていいただければと思います。



落五小 金管バンド ～45名で奏でる音楽をお届けします～

顧問



落五小には、代々受け継がれている「金管バンド」があります。4年生～6年生の音楽が好きな児童が集まって、楽器を演奏して楽しい時間を過ごしています。朝、少し早い時間に練習をしているのでご存じない方もいるかもしれません。今年度は全員で45名に増え、音楽にも厚みが出てきました。上学年が下学年に楽器の音の出し方やコツを教えてコミュニケーションを取ることで、音が素敵なハーモニーになり、合わせる楽しさに繋がっています。

さて、10月3日の「落五まつり」と17日の「ジョイントコンサート」で、今までの成果を披露します。聴いている方々が楽しくなるような音楽をお届けしたいと頑張って練習に励んでいます。たくさんの方に聴きにきていただけると嬉しいです。よろしくお願いします！